



支部だより

第 95 号

編集・発行

日本気象学会中部支部

〒464-0039

名古屋市千種区日和町2-18

名古屋地方気象台内

電話 052-751-5577

2023. 11. 14

目次

- ・ 2023 年度（令和 5 年度）中部支部・富山大学都市デザイン学部 1
共同研究会のお知らせ
- ・ 第 25 回気象サイエンスカフェin名古屋のお知らせ 3
- ・ 第 26 回公開気象講座「気候変動のリスクと予測研究の最前線」のお知らせ 4
- ・ 2023 年度（令和 5 年度）中部支部総会の報告 5
- ・ 事務局からのお願い 5

■2023年度（令和5年度）中部支部・富山大学都市デザイン学部共同研究会のお知らせ

中部支部と富山大学都市デザイン学部との共同研究会を、11月23日（木、祝）～24日（金）の日程で、富山大学にて開催します。ご興味のある会員の皆様、是非、会場にお越しください。講演要旨集（PDF電子媒体）は中部支部Web支部研究会のページ(<https://www.metsoc.jp/chubu/kenkyukai.html>)からダウンロード配布しています。

要旨集閲覧パスワードは、発表者と会員へ別途お知らせします。

日時 2023年11月23日（木、祝） 13:00～17:00
 2023年11月24日（金） 09:00～16:00

場所 富山大学 黒田講堂 会議室（富山市 五福キャンパス）

アクセス 富山駅から市内電車「大学前」行き乗車、終点「大学前」下車



主催 日本気象学会中部支部 富山大学都市デザイン学部

プログラム

11月23日（木、祝）

1. 開会

13:00	開会挨拶	藤田 司（中部支部長／名古屋地方気象台長）
-------	------	-----------------------

2. 発表

	時程	発表者 (所属)	タイトル
1	13:15	塚田 希望 (富山大学)	2023年夏の富山における猛暑と局地循環の関係
2	13:33	奥野 一樹 (富山大学)	水橋XRAINを用いた富山空港周辺に発生する低層ウィンドシアのリアルタイム検出
3	13:51	永坂 郁也 (富山大学)	東アジア～北太平洋域における対流圏上層寒冷渦頻度の年々変動
4	14:09	平賀 詩之助 (三重大学大学院)	熱帯大西洋起源のテレコネクションが北極域の海氷に与える遅延影響
5	14:27	滝川 真央 (三重大学)	長期化する日本の夏
	14:45	休憩	
6	14:55	森田 直樹 (三重大学)	黒潮大蛇行に伴う暖水塊と冷水塊が紀伊半島の降水に及ぼす影響 (オンライン発表)
7	15:13	福田 紫都 (三重大学)	富山湾及び伊勢湾における上位蜃気楼発生時の気象条件
8	15:31	佐野 美憂 (三重大学大学院)	熊野灘での漏斗雲の発生に寄与した渦度場の形成要因
9	15:49	岩崎 利勝 (日本気象予報士会北陸支部)	気象インタープリターとしての気象防災アドバイザー活動
10	16:07	望月 雄斗 (富山大学)	富士山の笠雲・吊るし雲発生時の季節的・範囲的な天気傾向
11	16:25	山口 晃生 (富山大学)	福岡県における夏期の光化学オキシダント高濃度事例について

講演時間は18分（講演15分、質疑応答3分）

11月24日（金）

	時程	発表者 (所属)	タイトル
12	9:00	堀内 陽介 (富山大学)	日本周辺の可降水量の変動と降水・降雪現象の関係性
13	9:18	濱田 慧治 (富山大学大学院)	静止気象衛星ひまわりによる地球周縁部観測を用いた中層大気オゾンの検出
14	9:36	蔡 劍華 (富山大学)	Menemenlis2005方法を用いた気象モデル最適化
15	9:54	森下 和也 (名古屋地方気象台)	二重偏波ドップラーレーダーを用いたZDRカラムおよびKDPカラムの検出に関する研究
16	10:12	末永 琴美 (富山大学)	動体検出プログラムによる積雲表面における流れ場の可視化の試み
	10:30	休憩	
17	10:40	松浦 利昭 (三重大学大学院)	WBGTを用いた熱中症に対する危険度の評価 (オンライン発表)
18	10:58	橋本 龍空 (三重大学大学院)	確率理論による自然災害のモデル化-地震と豪雨- (オンライン発表)
19	11:16	小野 有紀 (富山大学)	オブティカルフロー法による降水エコーの3次元トラッキング
	11:34	昼食休憩	

11月24日（金）

	時程	発表者 (所属)	タイトル
20	12:40	伊藤 忠 (気象予報士会東海支部)	2023年6月2日に三河東部に大雨をもたらしたメソスケールの気象場
21	12:58	七五三木 滴 (東海大学大学院)	中部山岳地帯により形成される地形性収束線について
22	13:16	佐藤 知宏 (名古屋大学)	エルニーニョ/ラニーニャ現象発生時における台風の強度特性
23	13:34	栗山 勇輝 (名古屋大学)	2022年8月に東北・北陸地方で発生した豪雨の水蒸気源の解析
24	13:52	塚越 栞奈 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)	東海地方で複数の突風を発生させた梅雨前線帯降水システムの構造変化
	14:10	休憩	
25	14:20	恒川 知也 (三重大学大学院)	大気集中観測データ同化実験からJPCZを探る
26	14:38	山田 裕貴 (三重大学)	梅雨前線がもたらす広域長期間豪雨の特徴と近年の傾向
27	14:56	山本 諒 (三重大学)	豪雪地帯と非豪雪地帯における降雪量の違いと風向との関係
28	15:14	笹賀 悠輔 (名古屋工業大学大学院)	微気象観測のための多点温度計測モジュールの基本技術の開発
29	15:32	竹内 公章 (名古屋工業大学大学院)	微気象観測のための超音波風速計群の要素技術の開発

講演時間は18分（講演15分、質疑応答3分）

3. 講評

15:55	講評	安永 数明（日本気象学会中部支部理事／富山大学都市デザイン学部長）
-------	----	-----------------------------------

■ 第25回気象サイエンスカフェin名古屋のお知らせ

「第25回気象サイエンスカフェin名古屋」を下記のとおり開催します。

日時 2023年11月26日（日）15:00～16:30

場所 名古屋市中区栄三丁目18番1号ナディアパーク内
デザインセンタービル7階
7th CAFÉ（セブンスカフェ）

スピーカー 三重大学教授 立花 義裕 氏

演題 「ニューノーマル化する異常気象 どうなる地球」

参加費 600円（ドリンク代）

定員 45名（先着順）

詳しくは、以下のホームページを参照ください。

日本気象予報士会東海支部

https://yoho.jp/shibu/kishou_tokai/other_act/cafe.htm

■ 第26回 公開気象講座「気候変動のリスクと予測研究の最前線」のお知らせ

2024年1月21日(日)に、名古屋市科学館で公開気象講座「気候変動のリスクと予測研究の最前線」を開催します。

多くの方の応募をお待ち申し上げます。

第26回 公開気象講座「気候変動のリスクと予測研究の最前線」

日時 2024年1月21日(日)13:00～16:00(12:30開場)

場所 名古屋市科学館 生命館地下2階 サイエンスホール

プログラム

「イントロダクション～身近に感じる気候変動～」

山田 修作 氏(メーテレ気象キャスター)

「IPCC第6次評価報告書のポイントからみる気候変動のリスクと社会の大転換」

江守 正多 氏(東京大学未来ビジョン研究センター教授

/国立環境研究所上席主席研究員)

「日本の気候変動とその予測の高度化」

川瀬 宏明 氏(気象庁気象研究所 応用気象研究部 主任研究官)

募集定員 200名

参加料 名古屋市科学館の入館に観覧料が必要です。常設展観覧料は 大人400円です。

申込方法 応募フォームより(<https://forms.office.com/r/aiRHbbBWmr>)、先着順です。

申込締切 募集定員に達し次第

詳しくは、以下のホームページを参照ください。

日本気象学会中部支部

<https://www.metsoc.jp/chubu/koukaikouza.html>

名古屋市科学館

http://www.ncsm.city.nagoya.jp/visit/attraction/event/2024/post_717.html

名古屋地方気象台

<https://www.data.jma.go.jp/nagoya/>

■ 2023年度（令和5年度）中部支部総会の報告

日本気象学会中部支部総会が、8月6日（日）14時から名古屋地方気象台会議室で開催されました。開会の辞、藤田司支部長から挨拶の後、松浦和幸会員を議長に選出、議事を進行了ました。事務局から出席者数と委任状集計の報告があり、総会成立条件を満たすことを確認、その後、支部だより第94号に掲載された議案(1)～(5)について審議されました。

議案(1) 2022年度（令和4年度）中部支部事業報告

事務局より、支部だより(第92号、第93号)発行、第25回公開気象講座、支部研究会、気象サイエンスカフェの開催について報告があり、承認されました。

議案(2) 2022年度（令和4年度）中部支部会計報告

事務局より、2022年度の会計報告があり、承認されました。

議案(3) 2022年度（令和4年度）中部支部会計監査報告

会計監査より、2022年度の支部会計が適切に処理されている旨の報告があり、承認されました。

議案(4) 2023年度（令和5年度）中部支部事業計画案

事務局より、以下の事業計画が提案され、承認されました。

- ・支部だより(第94号、第95号)の発行
- ・第26回公開気象講座の開催(オンライン開催から対面開催へ変更承認)
- ・2023年度中部支部研究会の開催(富山大学都市デザイン学部との共催)
- ・気象サイエンスカフェの開催(名古屋市内で2回、中部支部内で1回)

議案(5) 2023年度（令和5年度）中部支部予算案

事務局より、今年度の事業計画に基づいた予算案の提案があり、承認されました。

■ 事務局からのお願い

日本気象学会本部および中部支部から各種案内を電子メールにて配信しております。ご案内が届いていらっしゃらない会員の皆様、ご面倒をお掛けしますが、
日本気象学会 会員情報変更ページ

<https://www.metsoc.jp/membership-2/update>

から、最新の電子メールアドレスのご登録をお願いいたします。